

金属屋根「優雅やね」

M GA ANE

1. はじめに

新築向け住宅用屋根には瓦、化粧スレートなどの窯業系屋根が多く使用されている。一方、リフォーム向け住宅用屋根には既存建物への重量負担を減らすため、軽量の金属系屋根が多く使用されている。金属系屋根は単調なデザインの製品が多く、ユーザーからは安価な製品とイメージされることが多かった。ここでは段差が大きく、立体的な形状で重厚感のあるデザインの平瓦風住宅用屋根材「優雅やね」を紹介する。

2. 特長

2.1 「優雅やね」の特長

本製品は、カラー鋼板をプレス成形加工した住宅用金属屋根である(図1)。素材に天然石、瓦の色調をスパッタ塗装で実現した「JEP カラー F20GL きらめき」を使用、表面にはプレス加工でリップをつけ、彫りの深い縦ラインが平瓦をイメージさせる仕上がりとなっている(写真1)。一方機

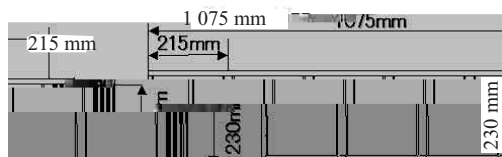


図1 「優雅やね」の形状図
Fig.1 Shape of YUGAYANE.



写真1 「優雅やね」の外観
Photo 1 Metal roof tile YUGAYANE.



図2 Section view
Fig.2 Section view

能面では、従来の屋根用断熱材はボード状で通気機能を持っていない製品が一般的だったが、上下に通気スペースを確保した断熱材により(写真2)、野地板と屋根材の空気層を換気できる機能を付与している(図2)。

2.2 リフォームへの対応

リフォームの工法は、既存屋根を撤去してから葺き替える葺き替え工法と、既存屋根を撤去せずに上から重ね葺き

